



音楽部 快挙

1月28日(土)に本年度のアマ・アンサンブルコンテストが甚目寺公民館で行われ、音楽部の皆さんがすばらしい発表を行いました。3チームが出演し、結果は、金賞3つ、内1つがグッドサウンド賞でした。グッドサウンド賞は昨年に続いての受賞です。

コンテストに先立って校内では、演奏会を行い、全校児童で激励をしました。音楽部代表の「昨年以上を目指して、心を1つにしてがんばってきました」というあいさつから、努力の足跡が伝わってきました。音楽部の皆さんは、9月中旬から授業後の練習を開始しました。学校での音楽部の練習時間以外に、学校での休み時間、家に帰ってから、休日の時間など、自分で練習した人もいました。そういう、自分のめあてを持った目立たない努力が、自信となり、発表本番でも落ち着いて自分の力を発揮することができたのではないのでしょうか。また、「みんなで見る夢はかなう」(オノ・ヨーコ)という言葉があるように、部員同士で教え合い、励まし合い、目標を確認し合いながら練習を重ねた成果でもあります。



2年分の思いを込めたマラソン大会

今年度のマラソン大会は、1月27日、薄曇り・微風という絶好のコンディションのもとで行われました。マラソン大会に向けて、「家に帰ってからとか、朝早く起きて自分で走っている子もいますよ」ということを何人かの担任の先生から聞きました。「マラソンは自分との闘い」とよく言われます。自分のめあてを持って目立たない努力の積み上げと自分のペースを守って最後まで走り抜くことから来る言葉だと思います。集団で走るわけですから順位はつきませんが、何よりも「走り抜いた」「目標に向けて努力できた」という事実が自分の財産となります。がんばったみなさんに心から拍手を送りたいと思います。



また、走路の安全確保やぜんざい作りにご協力いただいたPTA役員・保護者・地域の皆様、本当にありがとうございました。近年、諸事情により一般道を使ったマラソン大会ができる学校が少なくなっている中で、今年も開催できたことを喜ぶとともに、マラソン大会が、学校・保護者・地域のつながりを実感できるよい機会であることを改めて確認できました。

インフルエンザ流行 予防と対策

インフルエンザの流行期に入り、本校においても学級閉鎖(4年3組、1月31日~2月2日)の措置を余儀なくされました。うがい、手洗い、換気、マスク着用といった予防とともに、体調が優れないと感じたら早めに医師による受診と十分な休養、栄養補給などの対策をとってください。

なお、インフルエンザに罹患した場合は、学校保健安全法第19条により、学校を休んだ日が「出席停止」の扱いになります。その期間は、「発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過するまで」とされています。したがって、熱が早く下がったとしても、最低、発症後5日間は出席停止となります。発症日は、病院を受診した日ではなく、インフルエンザ様の症状(発熱等)が始まった日です。病院受診時に医師に相談、確認をしてください。

また、学校から出席停止に関する書類をお渡ししますので、保護者で記入し、登校時に担任に提出してください。

